

医療ピアッシング 保護者同意書

患者氏名 _____ 様 が

_____ 年 _____ 月 _____ 日 に受ける予定の診療行為については以下の通りです。

1) 治療内容 医療用ピアッシング

2) 治療方法

医療用ピアッサーを用いて、ピアスホールを作成します。

3) 起こりうる合併症と注意点

感染、金属アレルギー、異物肉芽腫、ケロイドなどが生じる可能性があります。

4) 施術後の処置と注意事項

・ 1日に1回、ピアスを前後に動かしてシャワーで洗い流し、その後綿棒などで水分を拭き取り、シヤフトに軟膏を塗ってください。

※1 ヘソピアスの場合は、湯船やプールにつかるとふやけてピアスホールの完成が遅れやすくなります。

※2 舌ピアスの場合は、食後にピアスを上下にずらして、うがいをしてください。

キャッチが外れてピアスが抜けないよう、食事の前後、就寝前などに必ず締め直しを行ってください。飲み込んだ場合、救急外来などで内視鏡などによる摘出除去が必要になる可能性があります。

※3 鼻ピアスの場合は、ピアスが抜けないように外側（皮膚側）のヘッドを押さえながら、内側（鼻の穴側）のピアスの先端を水で濡らした綿棒で拭いてください。次に、外側を拭くようにしてください。

しばらくは外れやすい状態ですので、就寝時はテープなどで外側のヘッドを固定してください。

・ピアスホールが完成するまで、2～3か月はファーストピアスを外さないようにしてください。

・感染が起きるとピアスホールの完成が遅れることがあります。感染には抗生物質の処方が有効ですので、腫れたり赤くなったりした場合はご相談ください。

・施術後1か月はパーマやサウナ、日焼け(マシンを含む)などはできるだけ避けてください。

スキングクリニック藤枝院/掛川院 院長殿

上記診療行為について、説明を理解しましたので診療行為を受けることに同意します。

年 月 日

患者本人 氏 名

保護者 氏 名

(続柄)